

58

しんち

新地町

まち

コード番号

075612

類型

Ⅱ－1

町章



所在地

〒979－2792
相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田30番地

所在地標高

海拔 8.60m

T E L

0244－62－2111

F A X

0244－62－3194

U R L

https://www.shinchi-town.jp

キャッチフレーズ

ふれあいと創造の田園都市・しんち

町花
町木
町鳥
町魚

花
木
鳥
魚

サクラ
マツ
キジ
カレイ

区分

氏名(ふりがな)

任期満了日

報酬(月額)

町長
(2期)

おおはり 堀武

令和8年9月25日

817.0千円

副町長

おか 崎利光

令和10年3月31日

677.0千円

議長

えん とう 藤満

令和9年11月19日

300.0千円

副議長

みづ とう 洋一

令和9年11月19日

254.0千円

町の概要

(自然条件)
本町は、福島県浜通りの最北端に位置し、北と西を宮城県に接する。西部の阿武隈山系の山陵からのびた丘陵の間に平坦地が広がり、海岸線は比較的単調で遼浅、気候は春夏秋冬を通じ温暖(平均気温13℃)であり、住みよいところである。

(産業・経済)
本町は純農村として発展してきており、基幹作物の水稲を中心に野菜、果樹、花卉等の複合経営を行っている。全国初の「電源地帯工業団地」の指定を受け、相馬地域総合開発事業が進展中である。

(観光・文化)
町内には縄文時代の遺跡「新地貝塚」「三貫地貝塚」など、著名な文化財が点在している。また、四季を通して里山歩きを楽しむことができる「鹿狼山」など、俗化されない自然が味わえる。

(伝統行事・伝統芸能)
福田諏訪神社の祭典に奉納される福田十二神楽(5月3日と11月3日)、奥の相善宮子眉嶺神社例祭(旧暦3月7日と7月7日)、海水浴場(7月中旬から8月中旬)、遊海しんち(8月2日)、鹿狼山元旦登山(1月1日)、産業まつり(11月中旬)

(特産品)
地酒「鹿狼山」、ニラ、イチジク、トマト、いちじく愛す、リンゴ(ジュース)、タコシウマイ、新地ちゃん味菜たれ

R7年度重点事業

(震災以外)

○コミュニティバス運行事業
〃 ○タクシー補助事業
〃 ○スマートコミュニティ事業
〃 ○しんち魅力体感・発信事業
〃 ○遊海しんち開催事業
〃 ○結婚新生活支援事業
〃 ○排水機場施設維持管理運営費
〃 ○高齢者見守り事業
〃 ○学校ICT推進事業
〃 ○学校給食無償化事業
〃 ○アートのまち「新地」創造・アートの魅力発信事業
(震災関連) ○観光物産PR推進事業

34
9
12
25
4
2
143
4
65
46
10
10

百万円
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃

主な地域開発区域指定状況

辺地
特豪

過疎
農産

準過疎
特農

山村
原発

豪雪

区分人口

うち15歳未満人口

うち65歳以上高齢者人口

世帯数

うち高齢者単身世帯数

面積

H17年調
国

8,584人

1,243人

2,188人

2,395世帯

152世帯

46.70km²

H22年調
国

8,224人

1,118人

2,215人

2,461世帯

178世帯

人口密度

H27年調
国

8,218人

1,096人

2,455人

2,699世帯

224世帯

162人/km²

R2年調
国

7,905人

997人

2,597人

2,748世帯

308世帯

R6.1.1
住基

7,581人

879人

2,680人

2,938世帯

高齢化率

35.35%
県下39位

産業別就業人口
(R2年国調)

第1次産業
(10.6%)
413人

第2次産業
(33.1%)
1,288人

第3次産業
(56.3%)
2,189人

一人当たり
分所
配得
(R3年)

2,887千円
県下18位

有権者数
R7.3.1

男

3,146人

女

3,193人

計

6,339人

議員

(旧)法定上限
現員

12人

任期

18人

条例定数

12人

衆議院議員選挙区
令和9年11月19日

第4区

町の沿革

昭29.8.20 合併 新地村、福田村、駒ヶ嶺村
昭46.8.1 町制施行

総合計画等の策定状況

名称 第6次新地町総合計画

策定年月日

令和3年3月17日

計画期間

令和3年度から令和12年度まで

組織機構

町長

副町長

総務課
企画政策課
税務課
町民生活課
保健福祉課
産業振興課
都市建設課
会計室

一部事務組合等への加入状況

相馬地方広域市町村圏組合
相馬地方広域水道企業団
相馬方部衛生組合

職員数

一般行政職員
教育職員

86人
0人

技能労務職員
その他
企業職員、税務職員、福祉職員、看護・保健職員等のほか、1年を超えて勤務する定数外職員を含む。

9人
40人

条例定数

145人

R3

R4

R5

R6

職員総数

126人

122人

132人

135人

しんちまち

新地町

58

財政(普通会計)											
(1) 決算											
区	分	歳入	歳出	形式収支	実質収支	実質単年度収支	積立金現在高	うち財政調整基金	地方債現在高	翌年度以降債務負担行為残高	
R 3	決算	8,837,355	8,115,475	721,880	458,816	429,049	5,394,784	3,099,118	5,954,636	378,362	
R 4	決算	8,764,551	7,520,034	1,244,517	640,975	412,285	5,691,666	3,329,244	5,752,636	330,481	
R 5	決算	7,275,460	6,582,023	693,437	668,335	365,106	6,061,881	3,650,423	5,361,078	281,458	
(2) 指標 () は類似団体											
区	分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	健全化判断比率				資金不足比率		
					実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	比率	備考(事業名等)	
R 3	決算	(3,512,749) 4,427,893	(0.35) 0.98	(82.5) 117.5	—	—	(8.0) 9.0	—			
R 4	決算	(3,443,307) 4,167,701	(0.34) 1.04	(86.1) 124.1	—	—	(8.3) 9.5	—			
R 5	決算	(3,451,910) 3,853,568	(0.35) 1.08	(87.3) 126.4	—	—	(8.4) 9.6	—			
(3) 主な歳入 () は構成比											
区	分	地方税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他		計		
R 3	決算	(24.6) 2,177,281	(28.1) 2,486,091	(14.3) 1,266,258	(7.4) 651,406	(7.4) 653,100	(18.2) 1,603,219	(100.0) 8,837,355			
R 4	決算	(24.8) 2,174,003	(30.6) 2,678,150	(9.4) 828,054	(9.6) 837,315	(3.7) 326,500	(21.9) 1,920,529	(100.0) 8,764,551			
R 5	決算	(29.9) 2,178,745	(21.0) 1,526,432	(12.0) 869,542	(6.9) 501,380	(2.0) 145,300	(28.2) 2,054,061	(100.0) 7,275,460			
(4) 主な歳出 () は構成比											
区	分	人件費	物件費	補助費等	扶助費	公債費	普通建設事業費	その他		計	
R 3	決算	(14.3) 1,157,771	(15.8) 1,279,129	(15.2) 1,234,277	(6.8) 550,426	(5.9) 482,032	(21.4) 1,738,111	(20.6) 1,673,729	(100.0) 8,115,475		
R 4	決算	(14.9) 1,117,201	(14.0) 1,051,837	(24.4) 1,831,295	(6.5) 491,036	(7.3) 549,705	(6.3) 472,900	(26.7) 2,006,060	(100.0) 7,520,034		
R 5	決算	(17.4) 1,145,771	(14.0) 918,523	(11.4) 749,176	(6.5) 429,295	(8.5) 556,244	(10.0) 660,659	(32.2) 2,122,355	(100.0) 6,582,023		
(5) 税の徴収率 (国民健康保険税除く)											
R 5 決算	現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち		R 4 決算	現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち	
				市(町村)民税	固定資産税					市(町村)民税	固定資産税
	99.3	26.8	98.0	98.8	99.4		99.3	24.3	98.2	99.1	99.4
公共施設整備状況											
道路延長	都市公園面積	公営住宅等	幼稚園(認定こども園)	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	短大・大学	老人ホーム		
193,647 m	338,000 m ²	277 戸	(一園) (二人)	3校 397 人	1校 193 人	一校 一人	一校 一人	一校 一人	一所		
公民館	集会施設	診療所	病院	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	上水道普及率	下水道普及率			
2館	0所 0 m ²	2所 0床	1院 140床	81.5 %	78.7 %	100.0 %	99.3 %	60.8 %			
公営企業 (R 5 決算) () は法適用企業にあっては経常損益、法非適用企業は実質収支 (千円)									主な郷土出身者		
(法適用)			(法非適用) 特環下水(243,379) 農集排(2,489) 宅地造成(301)						鈴木正夫(民謡歌手)、星 茂(画家)、遠藤新(建築家)、斎藤研(画家)、寺島泰三(元自衛隊統合幕僚議長)		
今後の主要課題							主な立地企業				
(震災以外) ○快適で活力あるまちづくり ○災害に強く安全安心なまちづくり ○健康で元気なまちづくり ○未来につながるまちづくり ○住民力を活かすまちづくり				(特色ある施策) ○子育て支援 ・小中学校給食費無償化 ・保育所同時入所第2子以降無償 ○高齢者福祉の充実(高齢者見守り事業) ○特色ある教育(ICT教育、食育推進)			相馬共同火力発電(新地発電所、新地発電産業(株)、株佐藤製作所、(株)今野製作所、(株)福島ニチアス、アルプス物流(株)、シチズン時計マニファクチャリング(株)東北相馬工場、(株)ユニークテープ、(有)相馬ブレード、(有)レアテック、楠原輸送(株)、道九運輸(株)、(株)レプナック東北アンモニアセンター、(株)リード、石油資源開発(株)相馬事業所、(有)ウルトラパーツ、オリエンタルモーターテック(株)相馬テクノカンパニー、(株)ファイン電子機器、福島ガス発電(株)、(株)ソーカ、(株)杉孝、オートガレージケース				
				(姉妹都市) 北海道伊達市							